



厚生労働省 造血幹細胞移植医療体制整備事業

# 骨髄バンク中四国地区ブロック会議共催 中四国ブロックセミナー

 採取の実情について、情報共有しませんか？

日時 平成30年12月22日(土) 13:00~16:30 (受付開始 12:30)  
場所 岡山県医師会館 4F 401 会議室 (岡山市北区駅元町 19-2)  
対象 医師・看護師・HCTC・骨髄バンクコーディネーターほか、  
移植に関わる医療従事者

開会の挨拶

13:00~13:10 ◆中央事務局報告  
「期間短縮についての実情」 ドナーコーディネート部 折原勝己  
「期間短縮についての調査結果」 移植調整部 小瀧美加

13:10~13:40 ◆医療委員会報告  
「次世代シーケンサー (NGS 法) による HLA タイピングの導入」  
日本赤十字社 HLA 委員会 委員長 一戸辰夫 先生

13:40~14:00 「採取直前のドナー適格性検討事例紹介と検討フローについて」  
中四国地区事務局 松浦裕子  
15分休憩  
ドナーコーディネート部 折原勝己

14:15~15:00 「末梢血幹細胞採取を1日で終わらせよう」  
倉敷中央病院 血液内科 上田恭典 先生

15:00~16:00 ◇意見交換会「末梢血幹細胞採取対応について」  
1. 入院期間の実際 2. 採取パスの作成 3. 採取に関して

16:00~16:30 ◇グループ発表・まとめ

閉会の挨拶

個々の施設でのバンクドナー末梢血幹細胞採取は、まだまだ少ないのが現状です。そこで今年度は、経験豊富な施設での実情を伺い、入院期間の実際や採取について、医師、看護師、コーディネーターなど多職種による意見交換会を行います。

お申込みの際、医師の方は、裏面調査項目へご協力お願いいたします。欠席の場合も、貴施設の情報を活用させていただきたく、ご記入後、お送りいただけると幸いです。

※他の医療従事者の方は、出欠確認欄のみご記載ください

お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。



\* FAX：送付状不要 \* E-mail：ご記載後、PDF 添付でお送りください

※ 締切日 12月17日(月)

医師・バンク調整医師のみなさま

以下の調査項目へご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

※他の医療従事者の方は、下段の出欠確認欄のみご記載ください。

### 1. 入院期間の実際

- ①G-CSF 投与初日から入院している はい/いいえ  
はい の場合→ 骨髄より長期入院に伴うベッド調整の問題はないか? ある/ない  
ある の場合→ どんな問題があるか ( )

### 2. 採取パスの作成の有無 作成している はい/いいえ

### 3. 採取に関して

- ①採取途中での CD34 測定について、不必要な採取時間の延長によるドナーの負担の軽減や、必要細胞数不足の事態を避けるために極めて重要と思われるが、行っているか? はい/いいえ  
はい の場合 →どの時点で行っているか ( )  
いいえ の場合 →行っていない理由 ( )
- ②2 日目採取が必要かどうか、どの時点で決めているか ( )  
2 日目が必要と判断される場合、1 日目はどこで終了するか ( )
- ③途中測定で必要細胞数が採取できていることが分かり、1 日採取で済む場合にも、処理血液予定量があるため、予定量まで採取している現状がないか。あればそれによって困ることは? ない/ある ( )
- ④運搬（採取側・移植側）に関して困ったことはないか  
ない/ある ( )
- ⑤G-CSF の投与に関して  
1) 行っているのは、採取担当医/看護師  
採取担当医以外の場合、連携はうまくいっているか はい/いいえ  
2) グラン もしくは ノイトロジンの選択について、病院の諸事情で購入などの問題により、規定量を投与するのに困っているか はい/いいえ

出欠確認欄： ご出席 / ご欠席 (医師の方でご欠席の場合、①③のみご記載ください)

①氏名		②職名	
③所属 機関名		④部署	
⑤連絡先 E-mail, FAX 番号等  * 受付完了のご報告に使用いたします。		⑥旅費	旅費あり ※該当する番号へ○をお願いします 1. 勤務先・自宅共に岡山市外の医療従事者 2. 勤務先・自宅共に岡山市内の調整医師、採取責任 医師、連絡責任医師 (バンク支給)  旅費なし  ※旅費規程は、市外・市内共に JR 料金です。